

- 4 新しく開発した制がん剤を、がんになっている 10 匹のモルモットに投与し、生存日数についての統計をとったところ、 x (mg/体重)と生存日数 y (日)の 2次元データ (x, y) は下のようになった。

(520, 43) (370, 20) (730, 54) (600, 31) (1200, 88)
 (420, 34) (820, 55) (680, 41) (550, 40) (500, 17)

※次の指示に従い、エクセルを用いて解答せよ。

- (1)エクセルに右図のように 10 個のデータを入力する

- (2)①～⑥にエクセル関数を入力する[等号から入力]

平均値

① $=\text{AVERAGE}(A1:A10)$

② $=\text{AVERAGE}(B1:B10)$

分散

③ $=\text{VARPA}(A1:A10)$

④ $=\text{VARPA}(B1:B10)$

共分散と相関係数

⑤ $=\text{COVARIANCE.P}(A1:A10,B1:B10)$

⑥ $=\text{CORREL}(A1:A10,B1:B10)$

	A	B	C	D
1	520	43		
2	370	20		
3	730	54		
4	600	31		
5	1200	88		
6	420	34		
7	820	55		
8	680	41		
9	550	40		
10	500	17		
11				
12	平均 X	①	平均 Y	②
13	分散 X	③	分散 Y	④
14	共分散	⑤	相関係数	⑥

- (3) A1～B10 のデータを選んだ状態で 「挿入」 → 「グラフ」 → 「散布図」 から 「点だけ」 のものを選ぶ。

- (4) 散布図がでてきたら、グラフタイトルの横を、左クリックすると、「プラスの記号(グラフ要素)」と他 2 つが出ます。

- (5) 「グラフの要素」を左クリックし、 近似曲線 にチェックする。

更に、右側の「▶」から 「線形」をクリック

「その他のオプション」をクリック

→ グラフに数式を表示する にチェック

[散布図内に回帰直線の方程式が表示]

これらの作業が完成した「エクセルファイル」を提出してください。

ファイル名：「課題 04_2**00」 (**はクラス[MI・AC・BC]，後 2 桁は出席番号)